

2024 年度 丸山咬合医学医療セミナー

—臨床コース 7 月 21 日の講義・ライブのご案内—

2024 年 2 月よりご要望の丸山咬合医療ベーシックコースを隔月日曜日)に臨床コースの前日の土曜日 14 時~18 時に銀座センターで行います。臨床コース受講の方に限り、基礎コース 1 日の受講も可能となっておりますので、受講をお勧めします

1. 受講患者（患者 H、Su、Sh、Sa）の全身健康の診査診断とその対応
2. 受講患者の“丸山式咀嚼運動触視診診断法”と“丸山式ガム咀嚼運動診査診断法”の参加者による実習と丸山による解説講義を行う
3. 受講患者 4 名のマスティキュレーター咬合器による咬合異常の診査診断の参加者による実習とデモ解説講義を行う（時間があれば）
4. 症例患者 F（MOA 治療）
5. 症例患者 K（顎位治療・補綴治療後 15 年）
6. 症例患者 A（MOA 治療）
7. 症例患者 Ya（初診診査診断とマスティキュレーター咬合器装着模型による咬合診査診断）
8. 症例患者 Yo（初診、模型分析、診査、診断）
9. 症例患者 S

6 月に行った治療、下顎総義歯の臼歯部板状の咬合面の問題を講演解説・検証デモを行った。この治療はあまりにも大規模でもあり、長時間と長期間を要するものであるので 患者が理解・希望するならば診療を行うということで希望されたので診療を行うことにした。その治療仮定は以下のとおりである。

この治療過程においては、患者にその治療効果を納得・離開してもらうために、随時検証が不可欠である。当該患者においては立位では困難であるので、椅子のアップライト姿勢の剤においてアプライドキネシオロジーのみで行うこととした。

- ① 下顎板状咬合面の幅修正と検証
- ② 上顎咬合面と約 2 ~ 3 mm のスペースが出来るように下顎臼歯部咬合面の空隙付与と高さの修正と検証
- ③ 下顎臼歯部咬合面に頬側咬頭該当部に即時重合レジンで筆盛り、患者にゆるく閉口させ保持と検証
- ④ 頬側咬頭該当部位の盛り上げを行ったレジンを小臼歯該当部から第 2 大臼歯部まで山脈状に修正と検証
- ⑤ 上記の修正した仮下顎総義歯にエンブレジャーとスピルウェイを付与したいが時間がない
- ⑥ 上記仮下顎総義歯によるガム咀嚼によるアプライドキネシオロジー診査を行う

ここで、皆さまに誤解のないようにお断りしておきたい。

この6月の行った仮下顎総義歯は総義歯とは呼ぶべきものではなく、ある目的をもって作成されたものと思われる。しかも、それはあまりにも多くの問題点が存在し、このような装置を長期装着すれば（すでに2か月も装着されていた）、全身健康の悪影響があることは皆さまも理解なさることであり、それゆえに応急的に修正治療したのである。全身健康顎位獲得などの目的を持つ総義歯をしようとするならば、少なくとも以前講演・実習したことがある咀嚼運動可能下顎型 MFA のモディファイ型と呼ぶものにするべきである。正しくは下顎咬合面には人工歯を配列し、上顎咬合面を平坦板状にし、この状態で正しい顎位を決定し、その顎位で上顎に人工歯を配列し、咀嚼機能回復すべきである。

今後の治療に関しては、患者が希望するならば、以下のとおり行うべきであると考えます。

- ① 現在の顎位の診査・診断を行って、正しいならば、
 - i. 現在の下顎装置を咬頭嵌合位にマスティキュレーター咬合器 II 型の装着
 - ii. 下顎頬咬頭部位のレジン山脈の咬合接触の修正
 - iii. 下顎装置の咀嚼運動の修正として、把持・剪断・圧断・臼磨の機能付与、非作業側干渉の修正など
 - iv. 最終的に正しい総義歯の作成・装着・予後管理
- ② 現在の顎位が正しくないならば、
 - i. 正しい咬合形態の下顎総義歯の作成
 - ii. 現在の顎位での咬頭嵌合位での上顎総義歯の作成装着
 - iii. 正しい全身健康顎位の診査診断と咬合採得
 - iv. MFA の作成・調整と獲得顎位の決定（数カ月かかる）
 - v. 獲得顎位での上顎総義歯の作成・装着
 - vi. 調整と予後管理

受講料

(1回)

日本咬合学会会員： 歯科医 22000 円 歯科技工士他 11000 円

非会員： 歯科医 33000 円 歯科技工士 他 22000 円

リモート 日本咬合学会会員： 歯科医 33000 円 歯科技工士他 16500 円

非会員： 歯科医 44000 円 歯科技工士他 33000 円

東京都中央区銀座4丁目5-1-301 日本咬合臨床研究所

研修会場

受講申込先・問合せ

Jeim304@yahoo.co.jp

受講料振込先

三井住友銀行夙川（シュクガワ）支店普通預金口座 No. 3894258 口座名（有）ジェイム

研修会受講料は、振込のみ受け付け、振込書の控えを以って領収書に換えさせていただきます。研修会費の返金はお断りいたします。欠席の場合は5日前までにFAXにて連絡ください。